

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和7年6月4日(2025.6.4)

【公開番号】特開2025-22274(P2025-22274A)
【公開日】令和7年2月14日(2025.2.14)
【年通号数】公開公報(特許)2025-028
【出願番号】特願2023-126722(P2023-126722)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和7年5月27日(2025.5.27)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

20

始動条件の成立に基づいて抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、
前記抽選情報に基づく図柄変動を所定の表示手段で実行する図柄変動実行手段と、
前記抽選情報に基づいて、遊技者にとって有利な有利状態を発生させる遊技状態制御手段と、
演出に関する制御を実行可能な演出制御手段と、
前記所定の表示手段とは異なり、前記演出を表示可能な演出表示手段と、を備える遊技機であって、
前記演出制御手段は、
複数の第1要素から選択した第1要素と、複数の第2要素のうち当該選択した第1要素に対応する第2要素と、を示す第1の表示態様と、
前記複数の第1要素から選択した第1要素を示す第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第1の演出表示を表示可能であり、
前記第1の表示態様と、前記第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第2の演出表示を表示可能であり、
第1背景表示と、第2背景表示と、前記第2背景表示よりも前記有利状態を発生させる割合が高いことを示唆する第3背景表示と、を含む複数の背景表示のうちのいずれかの背景表示の手前側に、前記第1の演出表示及び前記第2の演出表示を表示可能であり、
前記図柄変動において、前記第1の表示態様の前記第1の演出表示および前記第2の演出表示とともに前記第1背景表示が表示される場合よりも、前記第2の表示態様の前記第1の演出表示および前記第2の演出表示とともに前記第3背景表示が表示される場合の方が前記有利状態を発生させる割合が高く、
前記図柄変動において、前記第3背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を当該第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化させず、
前記図柄変動において、前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1

30

40

50

の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を当該第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化可能であり、

前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合の、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を前記第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化させたタイミング、から所定時間が経過するよりも前に、実行中の前記図柄変動が終了される場合は、前記有利状態を発生させることを示唆する特定演出が実行されることがなく、

前記タイミングから前記所定時間が経過したときに、実行中の前記図柄変動が終了される場合は、前記タイミングの後に前記特定演出が実行され、

前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを前記同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示と前記第2背景表示とを視認不可能にしたあとに、前記タイミングにおいて、該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様で前記第1の演出表示及び前記第2の演出表示を表示することを可能とし、

前記第1の表示態様と、前記第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第3の演出表示を表示可能であり、

さらに、前記タイミングにおいて、前記第3の演出表示を前記第1の表示態様で表示可能であるが、該第3の演出表示の表示態様における前記第1要素は、前記第1の演出表示および前記第2の演出表示の表示態様における前記同一の前記第1要素とは異なるように構成される

ことを特徴とする遊技機。

【**手続補正2**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0006

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0006】

手段：

始動条件の成立に基づいて抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、

前記抽選情報に基づく図柄変動を所定の表示手段で実行する図柄変動実行手段と、

前記抽選情報に基づいて、遊技者にとって有利な有利状態を発生させる遊技状態制御手段と、

演出に関する制御を実行可能な演出制御手段と、

前記所定の表示手段とは異なり、前記演出を表示可能な演出表示手段と、を備える遊技機であって、

前記演出制御手段は、

複数の第1要素から選択した第1要素と、複数の第2要素のうち当該選択した第1要素に対応する第2要素と、を示す第1の表示態様と、

前記複数の第1要素から選択した第1要素を示す第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第1の演出表示を表示可能であり、

前記第1の表示態様と、前記第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第2の演出表示を表示可能であり、

第1背景表示と、第2背景表示と、前記第2背景表示よりも前記有利状態を発生させる割合が高いことを示唆する第3背景表示と、を含む複数の背景表示のうちのいずれかの背景表示の手前側に、前記第1の演出表示及び前記第2の演出表示を表示可能であり、

前記図柄変動において、前記第1の表示態様の前記第1の演出表示および前記第2の演出表示とともに前記第1背景表示が表示される場合よりも、前記第2の表示態様の前記第1の演出表示および前記第2の演出表示とともに前記第3背景表示が表示される場合の方

10

20

30

40

50

が前記有利状態を発生させる割合が高く、

前記図柄変動において、前記第3背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を当該第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化させず、

前記図柄変動において、前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を当該第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化可能であり、

10

前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合の、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示の表示態様を前記第2の表示態様から該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様へと変化させたタイミング、から所定時間が経過するよりも前に、実行中の前記図柄変動が終了される場合は、前記有利状態を発生させることを示唆する特定演出が実行されることがなく、

前記タイミングから前記所定時間が経過したときに、実行中の前記図柄変動が終了される場合は、前記タイミングの後に前記特定演出が実行され、

前記第2背景表示の手前側に前記第1の演出表示と前記第2の演出表示とを前記同一の前記第1要素を示す前記第2の表示態様で表示した場合に、前記第1の演出表示と前記第2の演出表示と前記第2背景表示とを視認不可能にしたあとに、前記タイミングにおいて、該同一の前記第1要素および当該第1要素に対応する前記第2要素を示す前記第1の表示態様で前記第1の演出表示及び前記第2の演出表示を表示することを可能とし、

20

前記第1の表示態様と、前記第2の表示態様と、を含む複数の表示態様のうちのいずれかで第3の演出表示を表示可能であり、

さらに、前記タイミングにおいて、前記第3の演出表示を前記第1の表示態様で表示可能であるが、該第3の演出表示の表示態様における前記第1要素は、前記第1の演出表示および前記第2の演出表示の表示態様における前記同一の前記第1要素とは異なるように構成される

30

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

40

50